

# 『時を貫く記録』を公開

～明治時代からの旧相模原町域の歴史的公文書を常設展示します～

令和3年4月1日に市立博物館から移管された市立公文書館所蔵歴史的公文書の一部を展示しますのでお知らせします。

移管された歴史的公文書は、旧相模原町を構成した相原村・大野村・大沢村・田名村・上溝町・麻溝村・新磯村の7町村の歴史的公文書で、明治22年の町村制施行以降の行政文書が中心となっています。

これらは昭和39年から昭和47年にかけてまとめられた「相模原市史」編さんのために収集された資料で、市史編さん後も、市立図書館古文書室で保管され、旧橋本出張所に残された旧町村文書などと併せ、平成7年の市立博物館開館とともに市立博物館収蔵庫に収められていたものです。

市立公文書館では、昨年度より企画展期間以外でも来館する皆様が歴史的公文書をご覧いただけるよう、歴史的公文書を常設展示しています。

## 1 展示期間

令和3年6月10日(木)～9月29日(水) 午前8時45分～午後5時

※休館日は土日、祝日等

## 2 展示場所

相模原市立公文書館 (緑区久保沢1丁目3番1号 城山総合事務所第2別館3階)

## 3 内容

市立公文書館に移管された旧相模原町域の旧町村文書などの歴史的公文書について、その主な内容と特徴的な資料を展示します。

今回は、旧町村文書の概要を明らかにするため、事務報告の項目である村会(村政)、土地、勸業(産業)、衛生(厚生)、教育(学事)、社寺(宗教)、兵事(軍事)などの項目ごとに展示します。

また、特徴的な事例として、旧相原村の「電灯設置関係書」につながる資料や簿冊を展示し、明治末期の相原村における送電線の設置から大正6年9月に橋本駅付近の電灯が点灯されるまでの経過を明らかにします。

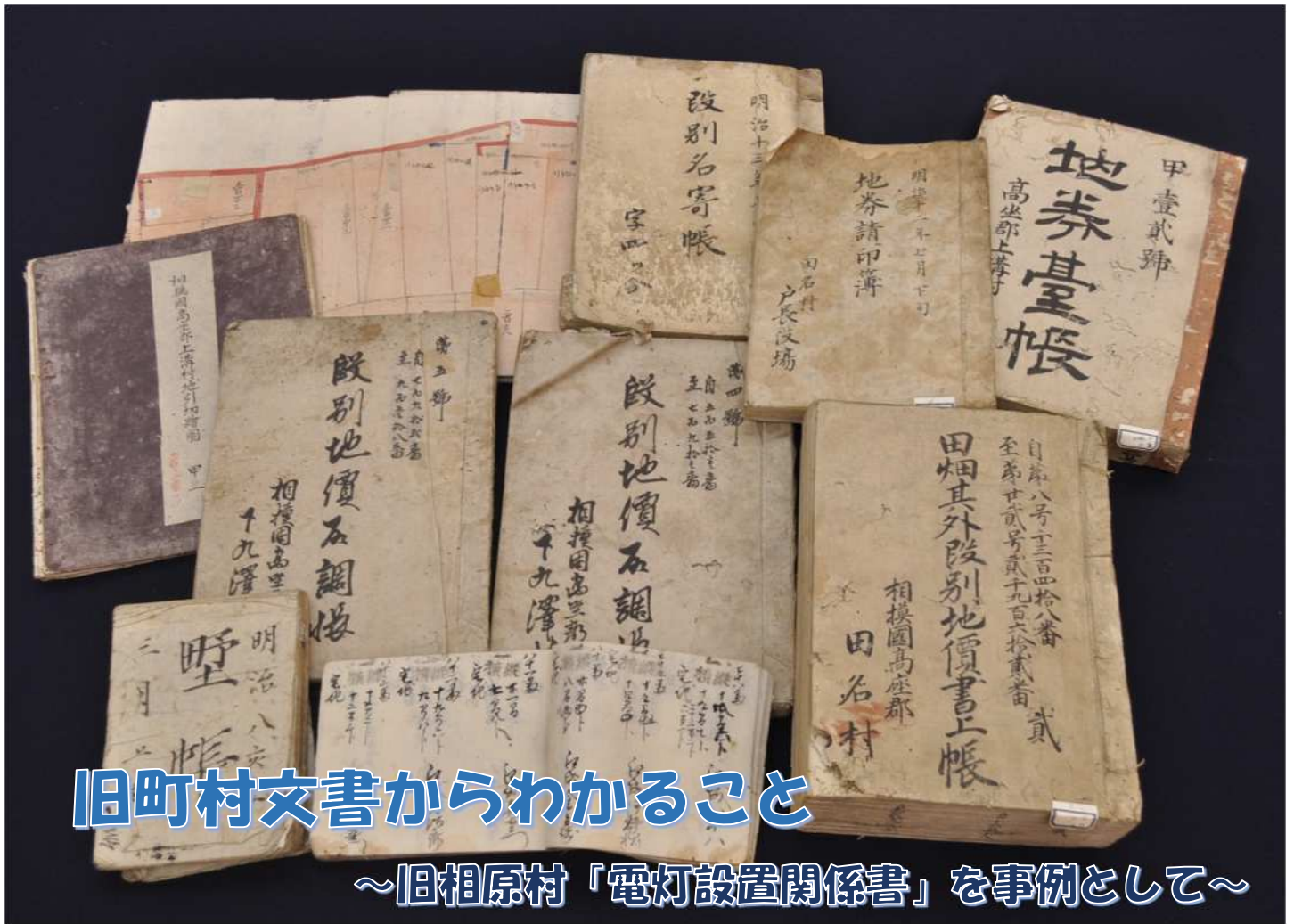
## 4 その他

展示期間中、おおむね2か月ごとに展示資料の入れ替えを予定しています。

移管された歴史的公文書には、その一部に江戸時代から引き継がれた古文書を含みます。

展示資料(予定を含む。)を除き、移管された歴史的公文書については、令和3年7月以降利用請求ができます。

問い合わせ先  
直通電話 042-783-8053  
公文書館 井上



## 旧町村文書からわかること

～旧相原村「電灯設置関係書」を事例として～

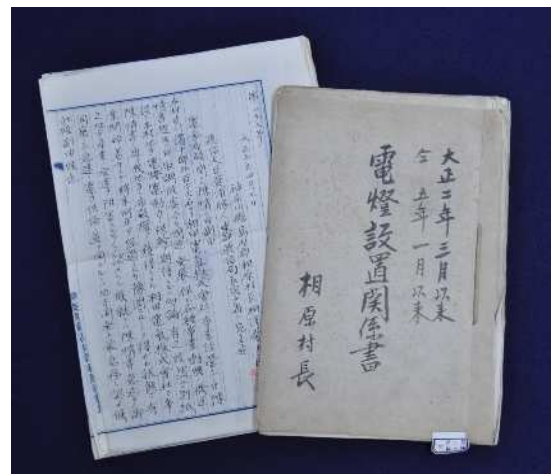
展示期間

令和3年6月10日(木)～9月29日(水) 予定

開館時間 午前8時45分～午後5時

令和3年4月1日に市立博物館から市立公文書館に移管された旧相模原町域の旧町村文書などの歴史的公文書について、その主な内容と特徴的な資料を展示します。

併せて、これら資料のうち旧相原村文書の「電灯設置関係書」につながる資料や簿冊から旧相原村の電気事情とその経過を明らかにします。



休館日は土日・祝休日です。展示期間中、資料の入れ替えを予定しています(おおむね2か月)。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 相模原市立公文書館

所在地 相模原市緑区久保沢1-3-1 城山総合事務所第2別館3階 / 電話 042(783)8053

URL <https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisetsu/shikanren/etc/1002758.html>

